

福島第一原子力発電所 No.1 C 危険物屋外貯蔵所 ドラム缶上部キャップ部からの油漏れについて

< 参 考 資 料 >
2 0 2 1 年 4 月 2 2 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 本日（4月22日）午後0時8分、発電所構内No.1 C危険物屋外貯蔵所内に保管しているドラム缶の上部キャップから油が漏れいしていることを、ドラム缶の搬入作業をしていた協力企業作業員が発見しました。
- 油の漏れい範囲は、約1m×1m×1mmであり、漏れいした油は堰内に留まっております。
- また、午後0時45分に双葉消防本部へ119番通報を実施しており、本件について、午後1時49分に「危険物の漏れい事象」と判断されました。
- また、漏れいした油については、中和処理および吸着マットにより回収し、当該ドラム缶内の油については、別のドラム缶へ移し替えが完了しております。
- なお、No.1 C危険物屋外貯蔵所内に保管している他のドラム缶には、漏れいが無いことを確認しております。
- 引き続き、原因を調査し、適切に対策を講じてまいります。



【位置図】



【現場状況】